

2024（令和6）年度事業報告

資料 03

1. 会報の発行及び送付（会報担当、庶務担当）

佐賀大学理工学部近況および菱実会に関する活動状況を会員へ紹介するものとして、下記2種類の会報を送付した。

- 1) 菱実会会報「菱の実 第26号」（7月発行） A4、20頁

<https://www.sudream.org/ryoujitsukai/docs/>

- 2) 菱実会会報「菱の実 第26号」の発送関係

○菱の実第26号を5,969名（学部生：1,560名、卒業生：4,409名）に郵送、202通届かず

＊佐賀大学同窓会会報「楠の葉 No. 41号」は、菱実会が佐賀大学同窓会から離脱したので送付せず

2. 菱実会の組織強化（庶務担当、組織強化担当）

同窓生の活性化のために会員数の拡大を図る。

- 1) 会費徴収対策として、会費有効期限切れ直前会員（1,474名）に会費払込取扱票を送付
- 2) 学部在学生会（会費未納）1,2年（住所が明白）310名に会費納入督促状送付。23通届かず
- 3) 学部生（会費有）：2024年度退学者・除籍者等（会報送付の継続確認）45名に送付。1通届かず
- 4) 理工学部創立50周年記念誌の発送：学部新入生の希望者のみ

5) 同窓会会員連絡先確認について

・菱の実第26号と共に、鏡「菱実会会報送付のご案内と同窓会会員連絡先確認のお願い」を送付

【連絡情報】菱実会整理番号、菱実会クラス名、氏名、氏名カナ、学部入学年、所属学部、学科、コース、連絡住所干、連絡住所、電話番号、e-mail、所属支部・地区、連絡住所区分（会報等の送り先）、会費納入状況（会費有効期限、年会費納入記録）

・連絡先情報の修正・削除の指示は、住所変更等の入力フォームをご利用

6) 住所変更等の入力フォームの利用

＊菱実会 Web サイト > 住所変更・会費納入

＊会員は「住所変更等の入力フォーム」から随時、同窓会事務局に対し、連絡先の修正や削除の指示、会費納入状況や会費払込取扱票送付要求等が可能

7) e-mail 一斉配信システム (blastmail) の利用

＊差し込み印刷機能を利用して個人の情報をそれぞれに届けることが可能

＊blastmailで登録データを示し、Webサイトのフォームに変更データを入力する仕組み

＊将来的には、郵送の労力・経費を抑えて、利便性、更新速度、正確さを求めることが可能

8) 会費払込取扱票について

＊払込取扱票は「学部在学生会専用払込取扱票」と「卒業生用払込取扱票」に区別

・学部在学生会専用払込取扱票：25,000円に統一

・卒業生用払込取扱票：入会金5000円、10年会費、5年会費、（ ）年分

＊払込取扱票は2024年度より青色（手数料は払込人負担）に変更

・まとめて払った方がお得。菱実会事務作業の省力化

9) フライヤー「佐賀大学理工学部同窓会（菱実会）の案内」の作成

＊同窓会は何をしているか。何に役立つか。学部合格者、在学生会、卒業生に配布

3. 同窓会支部関係活動（組織強化担当）

- 1) 佐賀大学同窓会支部・地区会活動

- 熊本支部会： 2024(R6)年6月1日(土) 17:00～ 於：ホテルメルパルク熊本
- 第25回佐大会懇親会：2024(6)年9月14日(土) 17:00～ 於：グランデはがくれ
- 神埼地区会： 2024(R6)年9月26日(土) 17:00～ 於：割烹 菊水
- 唐津地区総会・懇親会： 2025(R7)年2月8日(土) 14:00～ 於：レストラン「ソアヴィータ」
- 大分県支部会(豊後はがくれの会)： 2025(R7)年2月27日(土) 17:00～ 於：ホルトホール大分

2) 学位授与式後の7学科の祝賀会・謝恩会支援

- *令和7年3月25日学位授与式後の学科毎の伝達式(謝恩会は不明、菱実会に連絡なし)
- *卒業生/修了生から各部門(学科/研究科)への記念品等の足し等に使ってよい。金額の受取書以外の細かい事後報告等は必要ない
- *配布額：各部門(1コース2万円)2～6万円+500円×人数(卒業/修了予定のフォームの入力者分)
- *対象者：同窓会会費納入の有無に関係なく、2025年3月に卒業/修了予定の理工学部卒業生、大学院修了生(理工学研究科、先進健康科学研究科、博士後期課程等)全員
- *学部卒業者：467名 修士修了者：200名 博士：3名 合計670名
- *入力状況：2025年2月1日～3月22日：379名 ⇒3月31日：438名(65%)
- *3月22日までの部門ごとの祝賀会・謝恩会援助対象入力者数は次の通り

部門	入力/学部卒業	入力/修士修了	入力/後期博士修了	入力計/合計
数理・情報(数理)	23/33	2/2	0/0	26/35
数理・情報(情報)	37/68	19/36	0/1	56/105
化学	40/72	27/43	1/1	68/116
物理学	17/26	1/9	1/1	19/36
機械工学	49/99	25/43	0/0	74/142
電気電子工学	57/88	29/43	0/0	86/131
都市工学	36/81	14/24	0/0	50/105
入力計/合計	259/467	117/200	2/3	379/670

4. 同窓生援助活動(庶務担当部会・学生支援担当部会)

1) 第5回(2024年度)理工学部同窓会長賞

【受賞者】(2021年度入学)

- ・数理・情報部門 吉岡 秀悟 氏 林 小晴 氏 馬場 康太 氏
- ・化学部門 青山 晃大 氏 田中 希 氏
- ・物理学部門 眞崎 葵 氏
- ・機械工学部門 佐藤 陽向 氏 島添 博聖 氏
- ・電気電子工学部門 鶴田 晃士 氏 山口 立 氏
- ・都市工学部門 福島 美晴 氏 田代 美都香 氏

【表彰式】2025年9月6日(土)予定(菱実会定例総会で表彰)

2) 第9回(2024年度)菱実会賞

*募集期間：2024年10月1日～2025年6月30日

【受賞者】宮崎 加菜 氏(生化R02入)

- ・先進健康科学研究科健康機能分子科学コース
- ・活動の名称：光合成バクテリアがもつ光駆動イオンポンプの化学反応機構の解明

【表彰式】2025年9月6日(土)予定(菱実会定例総会で表彰)

3) 第21回理工学部長賞表彰支援

2025(令和7)年4月2日(水)

理工学部 6 号館 2 階の多目的セミナー室

新 4 年（2022 年入学）：12 名 新 3 年（2023 年入学）：13 名 計 25 名

*同窓会費を納入した人には同窓会から副賞（図書カード）を進呈

4) 第 8 回（2024 年度）菱実会・理工学部広報賞（2017 年度設立）

33 件（84 名）

5) 第 10 回（2024 年度）佐賀大学同窓会長賞（2015 年制定）

菱実会は 2023 年度限りで佐賀大学同窓会を離脱したので、佐賀大学同窓会長賞については、理工学部の学生は 2024 年度から対象外になるとのことであった。しかし、佐賀大学長の要請で、2024 年度も理工学部の学生も表彰することになったとのこと。それに伴う必要経費は菱実会負担。

氏名：出雲 正浩 氏（理工学科情報ネットワーク工学コース・2021 年入）

理由：4 年間の総合 GPA はコース内首席で、理工学部学生国際交流活動組織 STEP's の第 14 代リーダーとして課外活動した。唐津市の株式会社コンロッドのプロジェクトでデザイン担当として地域貢献活動した。

6) 理工学部キャリアデザインセミナーの実施

*2024 年 10 月～2025 年 2 月までに 6 部門で実施。教室での集合研修で開催

*講師謝金や交通費は、菱実会事務局から講師に直接振り込むようにしている。このことにより、菱実会事務局と講師との連絡（講師依頼、謝礼、依頼）ができるようになった。

部 門	実 施 日	講 師	担当教員 (菱実会役員)
数理・情報(数理)	2025 年 1 月 9 日(木) 理工学部大学院棟 201	白谷 峻 氏 (数理科学科・2013 年編入学) 三菱UFJ 信託銀行株式会社	半田 賢司 先生 (牧瀬稔子副会長)
数理・情報(情報)	2024 年 12 月 5 日(木) 理工学部大学院棟 301	中村 圭助 氏 (知能情報システム学科・2016 年入学) SmartHR 株式会社	岡崎 泰久先生 (山中輝樹副会長)
化 学	2024 年 10 月 30 日(水) 理工学部大学院棟 401	岩永 弦樹 氏 (機能物質化学科 2005 年入学) 福岡クロス工業株式会社	川喜田英孝 先生 (田中稲穂副会長)
		梶原 孝文 氏 (機能物質化学科・2012 年入学) JNC 株式会社	
物理学	2024 年 11 月 11 日(月) 理工学部大学院棟 101	松本 祐樹 氏 (物理科学科・2009 年入学) 日本オラル株式会社	船久保 公一先生 (山口智啓副会長)
		岡元 沙蓉子 氏 (物理科学科・2017 年入学) 株式会社オープンストリーム	
機械工学	2023 年 11 月 6 日(水) 理工学部大学院棟 301	岡 佑亮 氏 (機械システム工学科・2008 年入学) 株式会社西島製作所	木上 洋一先生 (山口智啓副会長)
		佐藤 祥二 氏 (機械システム工学科・2010 年入学) 株式会社三井三池製作所	
電気電子工学	2024 年 12 月 4 日(水) 理工学部大学院棟 401	新名 玄 氏 (電気電子工学科・2005 年入学) 株式会社 佐賀電算センター	杉 剛直 先生 (山中輝樹副会長)
		後藤 和彦 氏 (電気電子工学科・2005 年入学) 東京都立産業技術高等専門学校	
都市工学	2025 年 2 月 17 日(月) 理工学部 6 号館都市大講義室	西村 裕次 氏 (都市工学科・2002 年入学) 太陽工業株式会社	帯屋 洋之先生 (小玉純士副会長)
		富永 幸希 氏 (理工学科都市基盤工学コース・2020 年入学) 株式会社名村造船所	

7) 全学教育機構科目 都市工学部門授業「建設プロジェクト演習」支援

助成内容：都市工学科専門科目「建設プロジェクト演習」における演習指導補助を実施するための OB アドバイザーへの交通費支給

実施期間： 2025 年 2 月集中（6 日間）

OB アドバイザー（3 名共に理工学部卒業、佐賀県庁を経て現在嘱託）

田崎 茂樹氏（S57 卒）、植田 定氏（S60 卒）、福岡 啓功氏（S58 卒）

*3 名共に理工学部卒業、佐賀県庁を経て現在嘱託

5. 同窓会名簿管理（情報管理担当）

1) 菱実会員名簿の管理と更新

- ・大学からの学生情報の提供（佐賀大学同窓会事務経由）
 - 学部入学生（4月、氏名、受験番号、学部）
 - 卒業／修了時（3月、9月、学部、大学院）
 - 退学・除籍者（理工学部）
- ＊理工学科2年生コース配属、大学院入学生、個人情報の提供停止申立書提出者一覧は提供されず
- ・3種類の住所変更等の入力フォーム
 - (1) 住所変更等の入力フォーム1（菱実会専用）
 - (2) 住所変更等の入力フォーム2（卒業／修了予定者専用） 入力期間は2月1日～3月31日に限定
 - (3) 住所変更等の入力フォーム5（理工学部在校生専用）
- ・佐賀大学同窓会 Web サイト「住所変更・お問い合わせ」から随時
- ・同窓会会費納入時、同窓会会報送付時、菱実会総会及びクラス代表員会案内時
- ・電話による連絡（時々）

2) 同窓会名簿データの整理

6. 各種情報の提供（情報管理担当）

1) ホームページの充実（技術・研究など、同窓生に有用な情報の提供）

- 菱実会 Web サイトは佐賀大学同窓会 Web サイトから切り離して独立の Web サイトにした。
- 投稿サイトの充実（新着情報一覧、活動報告一覧、表彰実績一覧、セミナー一覧、支部・地区会一覧）
- ＊問題点：菱実会ホームページは、佐賀大学や佐賀大学同窓会からはリンクが張られていないので、初めての人は検索が困難となっている。「菱実会」か「佐賀大学理工学部同窓会」で検索すれば、最上位に表示される。ただし、「理工学部同窓会」での検索ではだめである。

2) その他

- ・blastmail で登録データを示し、Web サイトの Form に変更データを入力するシステム

7. 離脱に伴う菱実会事務局の整備（庶務担当部会・情報管理担当）

1) 菱実会事務局

- ・菱実会事務局は菱の実会館同窓会室の小会議室を使用する。
- ・小会議室は、菱実会が使用し、佐賀大学同窓会は使用しない。
- ・菱実会は佐賀大学同窓会事務室を使用できない。
- ・双方の事務室間の出入りはできない。ドアは施錠する。
- ・菱実会事務局員は小会議室の出入り口を使用し、佐賀大学同窓会事務室からの入退室はできない。
- ・佐賀大学同窓会事務室の菱実会の所有物は、小会議室に移動させ管理する。
- ・菱実会事務局員は、佐賀大学同窓会事務局内の給湯室は使用できない。
- ・菱実会からの書庫への出入りは、小会議室側から行い、佐賀大学同窓会事務室からの出入りはしない。
なお、書庫はその目的が保存用であり、また両同窓会で共用するため出入りはお互いに頻繁にならないよう留意する。普段使用する書類等は各同窓会室に於いて保管する。

2) 菱実会事務局の運営体制

- ・菱実会事務局長を置き、菱実会事務局運営の充実を図った。
- ・菱実会 Web サイトは佐賀大学同窓会 Web サイトから切り離して独立の Web サイトにした。
- ・佐賀大学同窓会会報「楠の葉」から菱実会は撤退し、支部・地区会活動ニュースは「菱の実」に掲載するようにした。
- ・菱実会事務局は佐賀大学同窓会事務局のメールアドレスを使用しない（元々菱実会専用のメールサーバ

ードメインがあり、事務専用のメールアドレスを設置した)。

- ・電話／FAX、プリンターは菱実会専用を用意した。
- ・2025 年度学部入学生より、同窓会会費徴収は菱実会事務で行うようにした。
- ・2023 年度入学生までに佐賀大学同窓会が学部入学生から預かった同窓会館維持費（約 7,730 万円）は佐賀大学同窓会が管理する（理工学部入学生は全学の約 40%弱）。
- ・2024 年度以降の理工学部入学生分の同窓会館積立金分は、菱実会で特別予算として管理する。
- ・校友会支援費は菱実会から直接佐賀大学に納付するようにした。
- ・同窓会室維持費(事務所建物使用料、電気、ネットワーク回線)は、佐賀大学同窓会と菱実会とで 50 : 50 に負担する。
- ・佐賀大学同窓会が窓口になって行う事業・作業に関しては、内容協議の上、経費や事務作業労力（時間）に応じた分の経費の原則 6 分の 1 を佐賀大学同窓会に納める。

3) 菱実会運用内規等の整備

- ・佐賀大学理工学部同窓会（菱実会）会則を大幅に改訂した。

8. 菱実会発足 25 周年記念事業

菱実会発足 25 周年記念事業として次の 4 事業を実施した。

(1) 菱実会定例総会・発足 25 周年記念式典・祝賀会

○開催期日：2024(令和 6)年 9 月 7 日（土）

○開催場所：佐嘉神社記念館 3 階（会議室、宴会室、来賓室）

○当日のタイムスケジュール

14:00-14:20 菱実会総会（会議室：正会員のみ）

14:40-15:40 同窓生ネットワーク活動報告会（会議室）←学生企画

16:00-16:10 集合写真撮影（参加者全員集合）

16:10-17:10（記念式典）

開会／2023 年度理工学部同窓会長賞授与／主催者挨拶／来賓挨拶／
記念講演

講演者：木村 隆夫氏（木村情報技術株式会社）

演 題：佐賀県の IT/AI 企業の今後の生き延び方

17:30-19:00（祝賀会）

実行委員長挨拶／来賓紹介／乾杯の音頭／歓談／余興（ジャンケンゲーム：景品あり）
「巻頭言・南に遠く」「楠の葉の」／記念品の配布／万歳三唱／閉会

【2024 同窓生ネットワーク活動報告会発表会】

座長：森山裕鷹氏、高津汰耀氏

① Tec テックの立ち上げとドローン映像制作の挑戦

福嶋 通明 氏（理工学研究科知能情報工学コース 1 年／Tec テック代表）

② 白飯の重量の推定精度を向上させる画像処理アルゴリズムの開発

古賀 創臣 氏（理工学専攻・知能情報工学コース）

③ 地元で国際貢献できるフェアトレード

林 虎太郎 氏（理工学部 2 年）

④ GPT-4 を用いた物理問題文の映像自動生成するシステム

岸本 蒼唯 氏（理工学研究科知能情報工学コース 1 年）

⑤ 研究内容の事業化

小嶋 恒 氏（理工学専攻（博後）数理・情報サイエンスコース／twelS 株式会社社長）

(2) 菱実会発足 25 周年記念誌の発行

- ・タイトル：『菱実会発足 25 周年記念誌～歩みと想いⅢ』
- ・体裁：B5 サイズ、約 650 頁の豪華版
- ・構成：「写真で綴る佐賀大学キャンパスとその周辺の変遷」「主催者挨拶、祝辞、理工学部関係の組織等」「先生方や会員の随筆」「菱実会の活動」「最近の同窓会会報」「理工学部同窓会 菱実会会員」「編集後記」

(3) 理工学部へ記念品の寄贈

- ・学部長室応接セット一式、会議用肘掛け椅子（16 脚）
- ・エアステーション（図書館改修後、横に設置予定）

(4) 佐賀大学及び佐賀県内のドローンによる空撮

- ・ドローンによる本庄キャンパスの空撮と動画編集

【空から眺めた理工学部と本庄キャンパス】

<https://www.sudream.org/ryoujitsukai/information/202409071414/>

- ・佐賀平野の佐賀市内、空港周辺、吉野ヶ里公園のドローンによる撮影
菱実会発足 25 周年記念誌の「写真で綴る佐賀大学キャンパスとその周辺の変遷」に使用
- ・菱実会発足 25 周年記念式典・祝賀会・記念講演の動画編集

【記念式典・祝賀会の様子】

<https://www.sudream.org/ryoujitsukai/information/202410291903/>

【記念講演】

<https://www.sudream.org/ryoujitsukai/news/202409141827/>

9. 佐賀大学及び他学部同窓会との連携**(1) 佐賀大学と佐賀大学同窓会との意見交換会**

中止

(2) 2024 年度（第 13 回）理工学部と菱実会との意見交換会

開催期日：2024(R6)年 11 月 13 日

理工学部側 8 名 同窓会側 9 名

(3) 第 13 回佐賀大学ホームカミングデー

開催期日：2024(R6)年 10 月 26 日(土)

会場：本庄キャンパス

(4) 第 32 回佐賀県青春寮歌祭

日時：2024 (R6) 年 11 月 16 日 (土) 13:00～に開催

会場：佐賀市交流センター「エスプラッツホール」

(5) 佐賀大学同窓会との関係

- ・同窓会館「菱の実会館」の共同利用
- ・佐賀大学同窓会支部会・地区会への列席
- ・佐賀大学同窓会長賞の支援